

あいば野に平和を！ 近畿ネットワークニュース

第2号
2024年7月6日
滋賀県大津市仰木の里
5丁目5番4号 稲村 守 方
TEL080-5713-8629
E-mail:sinamu2002@yahoo.co.jp

実弾演習反対！日米合同軍事演習反対！憲法改悪阻止！ 7.6 あいば野集会開催、びわ湖を軍靴で荒らすな！とデモ

7月6日、日米合同軍事演習反対のための集会が現地、滋賀県高島市で開始され、市民に向けたデモ行進も行われた。湖西高島市あいば野自衛隊演習場で、「オリエンティール24」が7月18日から26日まで、19回目となる日米合同軍事演習として強行される。これに先立ち、7.6 あいば野集会を主催する平和フォーラム関西ブロックとあいば野に平和を！2024 近畿ネットワークの両組織代表者で、陸上自衛隊今津駐屯地を訪れ、防衛大臣あての日米合同軍事演習中止の申し入れも行った。

そもそもこの演習は集団的自衛権行使容認の下で行う、日本国憲法違反である。世界中で大量殺人・侵略戦争を展開するアメリカ帝国主義の軍隊と日本の自衛隊が、人殺しの戦争訓練を実弾使用で行うこと、台湾有事をあおり戦争前夜の事態に自衛隊員である日本の若者を巻き込み、地元の市民を危険極まりない状態に追い込むため、私たちは断固反対し合同演習の都度反対行動をしてきた。



写真真向かって左：自衛隊今津駐屯地に演習中止申入をする清原滋賀県平和センター議長と手前・関西生コン支部・中村さん<祝園ネット・松尾さん挨拶・核ミサイル実物大9メートルの横断幕><デモ先頭・手前・永井京丹後市議、その隣：清原滋賀県平和センター議長>

滋賀県平和センター・佐賀春樹事務局長の司会で進行された集会では、平和フォーラム関西ブロック・藤本初雄議長の主催挨拶がなされた。続くあいば野に平和を！2024 近畿ネットワークの稲村守代表挨拶で、「1980年代から強行されたあいば野日米合同軍事演習では、2015年から6年の間にあった4回の、日米合同軍事演習すべて毎回、直前の実弾「誤爆事件」が引き起こされてきた。私はこれを「実弾場外乱射事件」と呼んでいる。2015年に民家の屋根と2階の天井を実弾がくりぬき、2018年は子どもの通学路付近で地元の漁協関係者のマイカーを大損傷させ、2019年には81ミリ迫撃砲で撃った照明弾とパラシュートを近くの農家の畑に落下させた。最初はたまたま日米合同軍事演習直前の自衛隊単独演習での事件だった。だが前回、2021年にはついに合同軍事演習真最中に、国道拡幅工事付近の樹木をえぐる事故を発生させた。その日以降、日米合同軍事演習での実弾演習は中止し、マスコミ公開の大演習は取りやめたが、即刻の合同軍事演習中止はしなかった。」と、この間の合同演習時の自衛隊の体たらくを告発した。

そして、「本年1月1日の能登半島地震は危険な原子力発電への最後の警告だ、1月5日の羽田空港の惨事も不当労働行為企業：JALへの儲け優先・安全無視への警告だと言われている。が、このように6年間に4回も実弾乱射事件を引き起こしながら、その「警告」から何も学ばない自衛隊・防衛省に「国を守る」ことを語る資格はない。奇跡的に4回とも人身事故を免れただけだ。「今回はオスプレイの使用はない」と言っていて、ごまかせる問題ではない。」と厳しく指摘し、「軍靴でびわ湖を荒らすな！非武装・中立の平和憲法違反の日米合同軍事演習と軍事費の膨張、軍拡政策強行の自公の岸田政権打倒、ロシア・ウクライナ戦争の即時停戦、パレスチナの子供・民衆を殺しまくるジェノサイドノー！沖縄米兵の度重なる少女暴行事件を糾弾し、憲法9条改悪反対の声を湖国から日本中に、アジアに、世界に上げよう！」と訴えた。

続いて平和フォーラム中央・谷雅志事務局長挨拶、核ミサイル弾薬庫拡張反対で闘う京都の祝園ネットの松尾憲運営委員、近畿最北端の京丹後・永井友昭市議からの米軍Xバンドレーダー基地撤去に向けた闘いの報告などを受けた。そして、滋賀県平和センター・清原勝議長やあいば野に平和を！2024 近畿ネットワーク・澤井清事務局長の決意表明、若い日教組組合員からの集会宣言提案など受け、びわ湖のうなぎ屋さんなどが並ぶ商店街や住宅街などへ、平和を訴えるデモ行進に集会参加者は繰り出した。(I)